

平成29年生駒市教育委員会

第7回定例会 議案

平成29年7月24日

生駒市教育委員会



## 平成29年生駒市教育委員会(第7回)定例会議案目録

議案番号	議 案 名	項
報告第12号	平成29年度学校訪問(小学校)の結果について	1~6
議案第17号	平成29年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について	7



報告第12号

平成29年度学校訪問（小学校）の結果について

平成29年度学校訪問（小学校）の結果について、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和60年4月生駒市教育委員会規則第6号）第6条第5号の規定により、別紙のとおり報告する。

平成29年7月24日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭

## ＜平成 29 年度定期学校訪問（小学校）報告＞

### 1 目的

教育委員、教育委員会事務局が学校訪問することにより、学校経営、教育課程の運用、学習指導、生徒指導、安全教育、学校評価等、学校教育全般にわたり、学校の実態に即して、指導助言や研究協議を行い、各学校が主体的に、より充実した教育活動や特色ある学校経営が推進できるよう支援する。また、適切な人事配置ができるよう、教職員の人事に関する状況を把握する。

### 2 訪問日時並びに訪問者

学校名	訪問	訪 問 者
生 駒 小 学 校	5/30	吉田管理主事、坪井委員、城野課長補佐、滝澤指導主事
生 駒 南 小 学 校	5/24	吉田管理主事、中田教育長、真銅次長、城野課長補佐、八代指導主事
生 駒 北 小 中 学 校	5/19	吉田管理主事、浦林委員、坪井委員、城野課長補佐、石岡指導主事
生 駒 台 小 学 校	6/22	神澤委員、浦林委員、吉川課長、前田指導主事、八代指導主事
生 駒 東 小 学 校	6/2	吉田管理主事、坪井委員、城野課長補佐、八代指導主事
真 弓 小 学 校	5/10	吉田管理主事、中田教育長、坪井委員、辻中課長、石岡指導主事
俵 口 小 学 校	5/23	吉田管理主事、中田教育長、山本委員、飯島委員、上田委員、寺田委員、浦林委員、坪井委員、レイノルズ委員、辻中課長、吉川課長、城野課長補佐、前田指導主事
鹿 ノ 台 小 学 校	6/8	吉田管理主事、中田教育長、山本委員、飯島委員、寺田委員、神澤委員、浦林委員、坪井委員、辻中課長、吉川課長、城野課長補佐、八代指導主事
桜 ヶ 丘 小 学 校	5/22	中田教育長、神澤委員、坪井委員、城野課長補佐、八代指導主事、石岡指導主事
あすか野小学校	5/19	吉田管理主事、浦林委員、坪井委員、城野課長補佐、石岡指導主事
壺 分 小 学 校	5/22	吉田管理主事、中田教育長、神澤委員、城野課長補佐、八代指導主事、石岡指導主事
生駒南第二小学校	5/12	飯島委員、浦林委員、坪井委員、吉川課長、滝澤指導主事

### 3 ヒアリング内容

	内 容
生 小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭環境が要因で心配りが必要な児童や、生徒指導上の配慮や様々な支援が必要な児童が多い。</li> <li>・学童に入っている児童の割合が市内で一番高い。その中に生徒指導上の問題を抱える児童も多く含まれる。</li> <li>・若手教員が多く、「報・連・相」をはじめ様々な指導が必要である。また、力量アップのための研修にも取り組んでいる。</li> <li>・学校開放が平日も遅くまで入っている。管理職も学校管理のために残っている。</li> </ul>
南 小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方は勤勉で、19時にはまだほとんどの先生が残っている。</li> <li>・生徒指導上配慮が必要な児童が多く、各担任で対応を行っている。</li> <li>・主体的、対話的深い学びができる機会が増えるよう、研修を充実させる。</li> <li>・「GnP」という名で体力づくりに取り組んでいる。児童が運動に親しみやすい環境を整えている。</li> </ul>
北 小 中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校からの乗り入れ授業により、小学校児童が専門的な授業を受けられる。</li> <li>・風通しがよく明るい学校環境をつくる。ランドデザインの共有化をしている。</li> <li>・ICT 教育を推進し、電子黒板を活用した授業による児童生徒の学力向上を目指す。</li> <li>・恵まれた環境、小中一貫による様々な可能性を探る。</li> </ul>
台 小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年間ではチームを組んで課題解決に向けて取り組んでいる。</li> <li>・パソコンの掲示板を使つての職員朝礼を行うなど仕事の合理化を図っているが、教材準備等で勤務時間が長くなりがちである。19:30 には帰宅するようにしている。</li> <li>・体力向上のために県教委の「外遊びチャレンジ」に積極的に参加し、好成績を残すことで運動に対する意欲が向上した。</li> <li>・5月に交通事故で児童一名がなくなったが、カウンセラーがすぐに来てくれたので児童、保護者、教師は少しずつ落ち着いてきている。しかし、母親や担任は、まだ心のケアが必要である。</li> </ul>
東 小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級の運営については特別教育支援員にも助けてもらっているが、まだまだ人手不足である。</li> <li>・不登校傾向の児童が増えてきている。「笑顔あふれる学校」を目指して研修の充実を図っている。</li> <li>・地域との結びつきが強い学校である。</li> <li>・長時間勤務者が多い。クロックアウトは設定していないが、帰宅が9時ごろになる職員も多い。</li> <li>・秋に県国研の研究大会を控え、「書く」をテーマに取り組んでいる。言語活動を通して学び合う児童の育成を目指している。</li> </ul>

真小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上町台と隣接校選択で、緩やかに児童が増加した。</li> <li>・職員の平均年齢が低下しつつあり、指導のノウハウを伝えるようにしている。</li> <li>・施設の老朽化も目立つようになってきた。</li> <li>・伝統を大切にしながら、体育で「伝え合う力」を育てている。</li> <li>・規範意識はあいさつ運動と道徳で育成している。道徳の取組は職員室に掲示を予定している。</li> </ul>
俵小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習・生活面で支援が必要な児童が多い。情報を共有し、組織的に対応する体制が不可欠である。</li> <li>・学校に楽しんで来れる環境を整えることを大切にしている。</li> <li>・若手がリーダーシップを取りながら取組を進め、ベテランが助言を行う体制になっている。</li> <li>・熱心な教員が多く、長時間勤務の解消が課題である。チームで指導に当たる体制作りを進めている。</li> </ul>
鹿小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任は朝から教室で子どもを迎え、放課後は 20:00 を帰宅が超える職員もいる。20:00 には帰るよう声をかけているが、保護者は共働きの家庭も多く、連絡を取るのに遅くなることもある。</li> <li>・子どもの様子がわかる時に、年間 3 回学校評議員会を開催し、学校評価につながる意見をいただいている。</li> <li>・縦割り活動を重点課題に入れている。高学年の児童にリーダーとしての自覚を持ってもらい、自尊感情の育成に結び付けられればと考えている。</li> </ul>
桜小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「報・連・相」を大切に、「チーム桜ヶ丘」として一丸となり、日々の課題に取り組んでいる。</li> <li>・「みんなでチャレンジ」に取り組むなど外遊びを中心に体力づくりに取り組んでいる。また、1年生から体力データの蓄積し、検証を行っている。</li> <li>・勤務に時間のけじめをつけ、On と Off も大切に、先生方の健康状態の管理を行うよう心掛けている。</li> <li>・教員が月 1 回自主研修に取り組んでいる、お互いが講師となり、得意分野の伝え、学び合いを行っている。</li> </ul>
あ小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は 30・40 代が少なく、20・50 代が多い。年代の垣根無く、一丸となって取り組んでいる。校務の重職に 30 代を起用しつつある。</li> <li>・何らかの支援が必要な児童が増えているため、支援体制の確立が必要である。</li> <li>・クロックアウトを設定している。19 時に向けて 1 日の仕事内容を整理するよう声をかけている。</li> <li>・数年で、退職世代と新任 6 年目が重なるようになる。校務分掌の配置に考慮が必要である。</li> </ul>
壺小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援、不登校など支援を必要とする児童が多いため、支援体制の確立が急務である。</li> <li>・やまびこネットワークなど地域の行事に積極的に取り組み、地域との連携を深めている。</li> <li>・中堅・ベテランから若手への指導技術や校務分掌継承のために、OJT と共に個別に指導しながら教員の資質向上を目指している。連携し、協働できる教師の育成が必要である。</li> <li>・国語科「書くこと」の授業研究を実施する。</li> </ul>



二小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベテランと若手の連携を図り、校務を担う若手の育成している。悩みを話しやすい教職員集団の形成を目指している。また、長時間勤務の解消が課題である。</li> <li>・体力向上と読書活動、あいさつ運動の充実を目指す。また、音楽指導の充実を図り、音楽会を開催する。</li> <li>・エコスクールの取組を継続している。</li> </ul>
----	--

#### 4 前年度と今年度の重点目標

	H28 重点目標	H29 重点目標
生小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人間性豊かな児童の育成</li> <li>②健康でたくましい心身の育成</li> <li>③安全、安心な学校づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人間性豊かな児童の育成</li> <li>②健康でたくましい心身の育成</li> <li>③安全、安心な学校づくり</li> </ul>
南小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「健やかな体」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心な学校</li> <li>・体幹を鍛える取り組み「GnP」</li> </ul> </li> <li>②「豊かな心」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・規範意識（あいさつ・廊下歩行）</li> <li>・思いやりの心</li> </ul> </li> <li>③「確かな学力」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力の向上</li> <li>・読書活動の充実</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「健やかな体」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心な学校</li> <li>・体幹を鍛える取り組み「GnP」</li> </ul> </li> <li>②「豊かな心」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・規範意識（あいさつ・廊下歩行）</li> <li>・思いやりの心</li> </ul> </li> <li>③「確かな学力」の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力の向上</li> <li>・読書活動の充実</li> </ul> </li> </ul>
北小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童・生徒理解と基礎・基本の定着及び可能性の伸長</li> <li>②小中一貫教育の特色を活かした指導体制の確立</li> <li>③規律正しい児童・生徒育成と美しい学校づくり</li> <li>④家庭や地域と共に取り組む新しい学校づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童・生徒理解と基礎・基本の定着及び小中一貫校としての可能性の追求</li> <li>②小中一貫教育の特色を活かした指導体制の確立</li> <li>③規律正しい児童・生徒育成と美しい学校づくり</li> <li>④家庭や地域とともに取り組む新しい学校づくり</li> </ul>
台小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもが輝く学校</li> <li>②挑戦する学校</li> <li>③信頼される学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもが輝く学校</li> <li>②挑戦する学校</li> <li>③信頼される学校</li> </ul>
東小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①あたたかい学校・学級づくりの推進</li> <li>②体力づくりの推進</li> <li>③言語活動を通して学び合う授業の工夫</li> <li>④安全教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①あたたかい学校・学級づくりの推進</li> <li>②体力づくりの推進</li> <li>③言語活動を通して学び合う授業の工夫</li> <li>④自律性を高める指導の工夫</li> </ul>
真小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人とのかかわりを大切にしながら</li> <li>②体力づくりの推進</li> <li>③あたたかい心を育む</li> <li>④考える力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人とのかかわりを大切にしながら</li> <li>②体力づくりの推進</li> <li>③あたたかい心を育む</li> <li>④考える力の育成</li> </ul>

俵小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自分の考えを持つ子、考えをまとめて表現する子、めあてを持って考えを深める子</li> <li>②ルールとマナーを守る子、自分や仲間を大切にする子、互いの違いを認め合う子</li> <li>③みんなと話し合い解決する子、人とかかわる喜びを持つ子、みんなと進んで運動する子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①考えをみがく</li> <li>②心をみがく</li> <li>③仲間とみがく</li> </ul>
鹿小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本的生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の一日の姿勢を整える</li> <li>・心豊かな子どもの育成</li> </ul> </li> <li>②基礎学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びの姿勢を整える～学習規律の確立～</li> <li>・家庭生活の姿勢を整える</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本的生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の一日の姿勢を整える</li> <li>・心豊かな子どもの育成</li> </ul> </li> <li>②基礎学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びの姿勢を整える～学習規律の確立～</li> <li>・家庭生活の姿勢を整える</li> </ul> </li> </ul>
桜小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①心豊かな児童の育成</li> <li>②確かな学力を育てる指導</li> <li>③心身ともにたくましい児童の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①心豊かな児童の育成</li> <li>②確かな学力を育てる指導</li> <li>③心身ともにたくましい児童の育成</li> </ul>
あ小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①豊かな心を育む指導</li> <li>②自ら学ぶ態度を育てる学習指導</li> <li>③たくましい心と体の育成</li> <li>④基本的生活習慣の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①豊かな心を育む指導</li> <li>②自ら学ぶ態度を育てる学習指導</li> <li>③たくましい心と体の育成</li> <li>④基本的生活習慣の定着</li> </ul>
壱小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「話す・聞く」の関心・意欲を5ポイント向上</li> <li>②図書貸出冊数目標、年間20,000冊</li> <li>③運動量の確保と楽しい体育学習の創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①主体的に学び、確かな学力、創造力豊かな子どもの育成</li> <li>②思いやりの心と自主性を育てる</li> <li>③自尊感情を高め、共感できる集団づくり</li> <li>④運動に親しみ、体力の向上に努める</li> </ul>
二小	<ul style="list-style-type: none"> <li>①すすんではたらく</li> <li>②読み、書き、計算の力をつける</li> <li>③楽しんで歌を歌う</li> <li>④楽しんで体を動かす</li> <li>・「まるごと二小」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❶あいさつをする</li> <li>②なかまづくり</li> <li>③すすんではたらく</li> <li>④読み書き計算の力を高める</li> <li>⑤体験を通して深く学ぶ</li> <li>❷進んで本に親しむ</li> <li>❸楽しんで歌を歌う</li> <li>❹楽しんで体を動かす</li> </ul>

(白抜き数字は特に重点を置いている目標)

議案第 17 号

平成 29 年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条に基づき、生駒市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第 2 条第 5 号の規定により、別冊のとおり提出する。

平成 29 年 7 月 24 日提出

生駒市教育委員会

教育長 中 田 好 昭